



支援者向け自閉症サポート 7回連続講座～一刻も早い支援を！

「日本の自閉症の父」とも言われた故佐々木正美先生は自閉症（以下ASDと略）のある人たちのことを「違う文化の人たち」と表現しています。それだけ、定型発達の人からするとASDの人たちは世界をどのように体験しているのか分かりづらく、またASDの人たちも周りの世界を理解するのが難しいと感じています。そのため、保育、教育、医療、福祉等の現場の支援者のみなさんは、ASDのある人たちへの支援に大変苦慮されています。

そこで、TOMOほうすではオリジナルの「支援者向け自閉症サポートプログラム」を作成し、7回連続講座としてスタートさせることになりました。講座のキーワードは「アウトプット」。アウトプットしてこそ、学びが定着し明日の実践に役立ちます。毎月1回、半年間かけて学ぶことで、日々の実践が楽しく、そして楽になります。何より子どもたちの笑顔が広がります。たくさんの皆さんの参加をお待ちしています。

【プログラム内容】

- ステップ1 自閉スペクトラム症とは？
 - ステップ2 感覚の違いを支援する
 - ステップ3 コミュニケーションを支援する
 - ステップ4 学習の構造化
 - ステップ5 行動分析
 - ステップ6 気持ちの温度計、なんちゃってコミック会話で自己他者理解を促す
- フォローアップ 復習、5分間スピーチ

【アウトプット倍増構成】

- ① 充実のワークタイム：【書く】
- ② チームで話し合い：【話す】
- ③ ロールプレイ：【行動】
- ④ 宿題で実践：【行動】

☆アウトプットすることで、頭の中が整理され、記憶も定着。意見交流しながら、チームみんなが頼もしい学びの仲間になっていきます。

資料は全てコピーOK！

一刻も早い支援を

届けるために！

☆対象者：自閉症のお子さん（未就学～15歳）に関わっている、または関わる予定の支援者

☆日程：毎月1回 日曜日 9:15～11:45 ①6/21 ②7/26 ③8/23 ④9/13 ⑤10/25
⑥11/15 ⑦フォローアップ 2/28

※皆様のご事情に合わせて変更する可能性もあります

☆場所：高知市保健福祉センター予定（〒780-0065 高知市塩田町 18-10 Tel.088-823-9111）

☆参加費：17,500円

☆募集人員：12名（定員に達し次第、締め切ります）

☆講師：岡林美由紀（作業療法士）、久武夕希子（特別支援教育士）

【お申し込み】下記QRコードを読み取る、またはリンクをクリックして必要事項を入力、送信して下さい。



<https://forms.gle/SFABD+CEsQe5x39i8>

【お問い合わせ】TOMOほうすの久武まで (tomohouse2012@gmail.com)